

【草花の部屋】

アッツザクラ(キンバイザサ科アッツザクラ属 *Rhodohypoxis baurii*)

和名：アッツ桜 **別名**：ロードヒポキシス **英名**：Red star、Rosy posy

キジカクシ目 多年草

原産地：南アフリカ

花言葉：可憐、無意識、愛を待つ

花の色：赤、白、桃



← 写真-1 アッツザクラ

撮影日：2004 年 06 月 03 日

撮影場所：M 邸

(大和郡山市内)にて

撮影者：M さん

サクラやサクラソウが 5 弁なのに対し、アッツザクラは 6 弁です。主に英国で園芸品種がつくり出されましたが、近年、日本でも品種が育成されているそうです。

南アフリカ原産の植物で、日本の暑さ寒さを嫌うので、冬は暖かく、休眠中でも凍らせないように、また、夏は涼しくすることが大切。開花期は 5 月～6 月。

また、アッツザクラは冬の間寒さに当たらないと花芽が作られないので、鉢植えの場合は室内ではなくて軒下で・・・。土が凍るほどの寒さだと傷みますが、寒さに当てないと葉っぱばかりが伸びてしまうので要注意です。

この花、雄蕊や雌蕊が無いように見えますが、他の花と同様、花の中央にあり、普段は内側の 3 枚の花弁は閉じていて、蜂などがとまると、隙間を作って中へ誘い込むそうです。